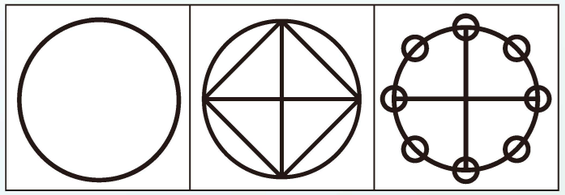
今月の丸ちゃんNEWS 2024 9月

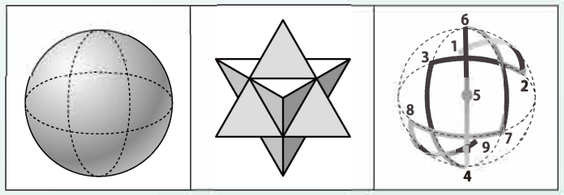
13年かかって創り出した奇跡の形

カタカムナ文字でつくられた渦巻状のウタヒの中心には、ヤタノカカミ、フトマニ、ミクマリという３つの中心図形があります。カタカムナを紐解くとき、この３つの中心図形がカギとなります。３つの中心図形は鏡（カカミ）、剣（ツルギ）、勾玉（マカタマ）の三種の神器を表します。

今回、この３つを１つの形にすることに成功したかもしれません。それが下の写真にある模型の形です。この形を見つけるのに約13年ほどかかりました。この形を正確につくるためには技術が必要であったため、今頃になってかえってよかったのかもしれません。



▲平面の中心図形（左：ミクマリ、中：フトマニ、右：ヤタノカカミ）



▲立体の中心図形（左：ミクマリ、中：フトマニ、右：ヤタノカカミ）

三種の神器　"アメノミスマルノタマ"

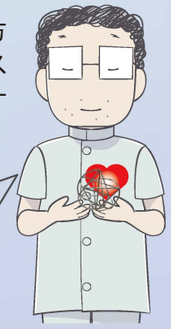
３Ｄカバラの力もすごいですが、今回できた形のエネルギーもすごいです。この形の名前を**"アメノミスマルノタマ"**（略してミスマルノタマ）としました。カタカムナにはすべての形の元となるヒトツカタという形があると聞きましたが、まさにこれはヒトツカタというにふさわしいものです。

ヒトツカタとは、宇宙に存在する形のないもの、形のあるものは、全て一つの幾何学から生み出されるという意味です。たった一つの幾何学から全てが紡ぎ出されます。　幾何学には軸があって、軸を中心にスピンし、エネルギーが生じます。地球にも北極、南極を結ぶ軸があって自転をしています。ミクロの世界では素粒子や原子も地球と同じような動きをします。たった一つの幾何学パターンから全部が生まれています。　幾何学パターンの中に黄金比を含め、宇宙のあらゆる法則が凝縮されています。この幾何学パターンを使えば、あらゆるものの動きや働きを正常に戻すことができます。この幾何学パターンは神性から人類へのギフトです。

ヒトツカタというにふさわしい、このミスマルノタマを実際に使ってみると、この形はタマシイにもよい影響を与え、タマシイにつく汚れや穢れを少なくしてくれるようです。

"アメノミスマルノタマ"の使用方法

これを人のハート（心臓あたり）にあて、肌から内側に吸い込まれるようなイメージをすると、体の方に入っていき、コロンという音がして、体の必要とする場所に留まります。痛い所にあてて、そこにミスマルノタマが吸い込まれていくようにイメージするだけでも痛みが消えます。これをもってカタカムナウタヒを詠うとどうでしょう。皆さんきっと、そのすごさに驚かれると思いますよ。



認知症といって来られた60代の女性の頭にこれをあてること三度すると、一時間ほどして、人の言葉を理解できなかったのが、はっきりと分かるようになり、「分かりました」と目を輝かせながら私に言ってくれました。きっと頭のモヤや認知症を引き起こすエネルギーが少なくなったのかもしれません。

ヒフミヨイ　マワリテメクル　ムナヤコト
アウノスヘシレ　カタチサキ
ソラニモロケセ　ユヱヌオヲ
ハエツヰネホン　カタカムナ
マカタマノ　アマノミナカヌシ
タカミムスヒ　カムミムスヒ　ミスマルノタマ

丸ちゃん通信　VOL. 45　（2024 年 9 月 15 日発行）
◎発行：丸山　修寛　◎問い合わせ先：info@maruyamanobuhiro.com
◎編集・送付元：株式会社ユニカ　※配信停止を希望される方は、上記アドレスまでご連絡をお願いします。

大好評の
ＤＶＤ・音声教材は
こちらの
ＱＲコードから

幸せになる情報マガジン
丸ちゃん通信　vol. 45
2024 年 9月発行

神様からの贈り物　病気を癒し人生を変える
魔法のループ DVD＜第２弾＞
～三位一体の先にみえたスピリットとは～
収録内容　（一部抜粋）
ループの基本と基本的理解 / ループの幾何学的意味を理解する / ループと静寂 / 人間とグリッド / 地球のグリッド / 潜在意識のデータを消す / スピリットと一緒に人を治す / 立体カバラを使う　他
収録時間 /　合計 03:16:59（３枚組）
詳細はコチラ

今回のクスリ絵　アマテラス神

希望は神へと続く道であり、希望を持つことであなたの心は開かれ、導きやひらめきを受け取ることができるようになります。希望が信頼と結びつくと、変化を起こすためのより大きな原動力となります。希望の力を燃え立たせるための鍵は、深い信頼感と善なるものが勝るのだという信念なのです。

クスリ箱（ビオ・マガジン）
十言神呪とカバラで
内なる神の目醒め
を促します

クスリ絵®とは
眺める・触れるだけで体の不調が消え、運気が上がる「クスリ絵」は、医師・丸山修寛が研究・開発したオリジナルのアート。神聖幾何学、数字、パワーを持つ形によって描かれた「クスリ絵」は、生命エネルギーの調整や人間が持つ自然治癒力、潜在能力を引き出すのに最適な形や色でつくられたものです。
※このクスリ絵は切り取って飾ったりファイルしたりしてもご使用いただけます。

人が人の意識を持ちながら神の意識に至るためには、立体カバラは必要不可欠です。神は言います。
「早く自分（神）がいるところまで上がってこい。」と。それを可能にするのが立体カバラです。

連載 第14回

あなたの人生を良きものに創造する 奇跡の立体カバラ

～人体のグリッド編～

真我について

「わたし」にはさまざまな次元があります。自我のレベルで自分だと思っているものも「わたし」です。物語が展開していくのを見ている魂も「わたし」です。ただ存在している純粋な覚醒意識も「わたし」です。そして、あなたと＜最愛の存在＞はひとつです。ただ＜最愛の存在＝真我＞があるだけなのです。

人体の中の顕在意識と人間のグリッドの意識（真我）を感じてみましょう

（参考図：上段）

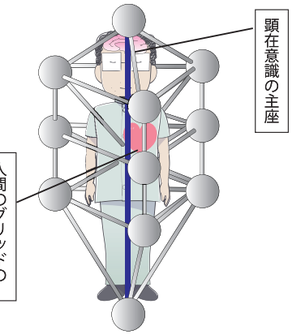
[1] 自分の周りに目に見えないグリッドがあるとイメージしてみましょう。
[2] 自分の中心をグリッドの中心軸が貫いているとイメージしてみましょう。
[3] ①と②を同時に行ってみましょう。

人間のグリッドは目に見えないので意識を向けるのが難しいという場合は、立体カバラを持って、その形をイメージするといいでしょう。

（参考図：上段・下段）

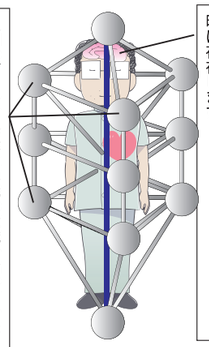
真我と自我

人体に人間のグリッドの中心軸が入っているということは、人体の中に顕在意識と人間のグリッドの意識（真我）がともに入っているということです。



一つの身体の中に人間のグリッドの意識（真我）と通常意識（顕在意識）が心という意識の容器の中で一つに溶け合っています。そのため人は今の自分の思いや考えが顕在意識のものなのか真我のものなのかを自分でも区別することはできません。
「私とは誰か」「今○○しているのは誰か」と自分に問うとき、自分の心が自我なのか真我なのかが分かるのです。

人体に人間のグリッドの中心軸が入っているということは、人体の中に顕在意識と人間のグリッドの意識（真我）がともに入っているということです。



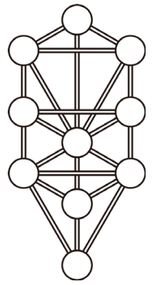
それとともに脳によって創られる自我意識も同時に存在します。

人間のグリッド全体に真我の意識が宿っています。これは人体の内側だけでなく、人体としては目で見えない人体周囲の空間にも真我という人間のグリッドの意識が宿っています。

真我…人間のグリッドの意識

見たり触れたりできない人間のグリッドは人体が生まれる以前からありました。

人間のグリッドには意識があって、その意識は真我と呼ばれます。グリッドの意識は顕在意識とは別です。顕在意識はグリッドの意識の影響を常に受けます。



人間のグリッドとその意識は永遠です

自我…顕在意識

見たり触れたりできる人体、実際にあるように見える人体に宿っている顕在意識は、人体が生まれた後、しばらくしてから生まれたものです。

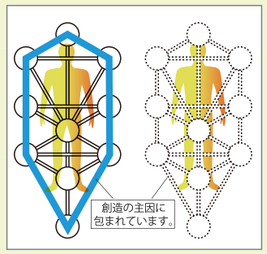
人は生まれて数か月すると自我が芽生えはじめます。今これが自分と思っている意識は自我の意識です。

自我は永遠でなく、人体の消滅と共に消えていきます

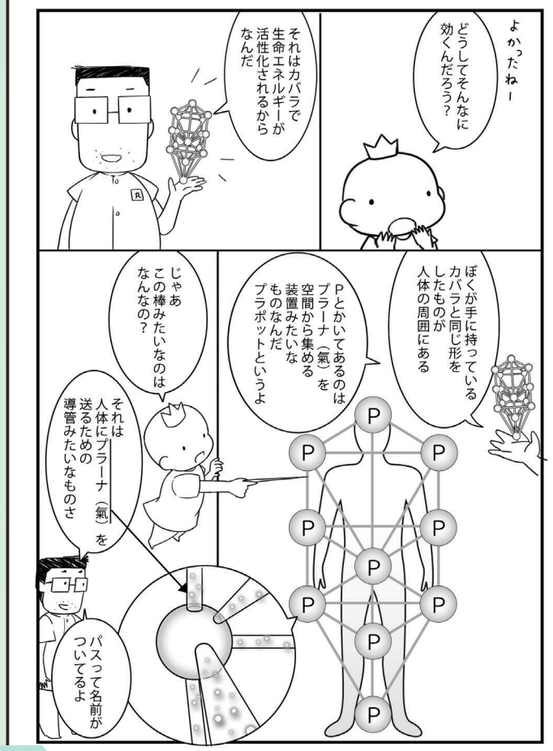
私たち人間はグリッドによって生かされ、グリッドによって守られ、グリッドとともに人生を生きます

人間のグリッド全体が一つの意識です。人体の中心を人間のグリッドの中心が貫いています。これは人体の中にグリッドの意識が入るということです。私たちは自分だけでなく、人を創造したグリッドの意識とともに人生を送ります。私たちはグリッドの中にすっぽりと包まれています。グリッドの意識によって包み込まれ、守られているのです。

人間のグリッドという人間を創造するものが一つの身体にともにあります。人間のグリッドの意識である真我は、顕在意識がどんなことを思おうと、また、どんなことをしようと、寄り添い、見守ってくれます。共にあるということ、これが愛というものの本当の姿だと思います。

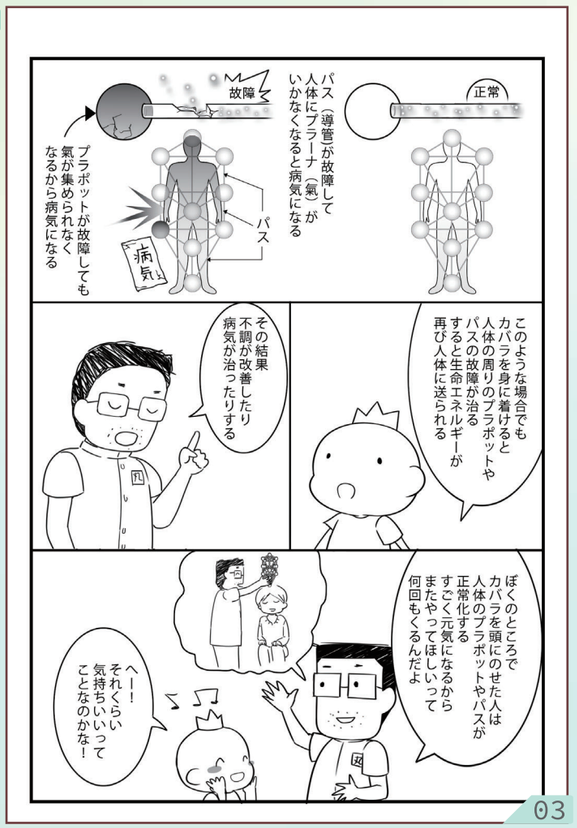


カバラ



02 01

霊と十言神呪



01 03